

# 矯正・小児歯科学実習

責任者名：本吉 満(歯科矯正学 教授)

学期：後期

対象学年：4年

授業形式等：実習

## ◆担当教員

菊入 崇(小児歯科学 教授)

高森 一乗(小児歯科学 専任講師)

石山 未紗(小児歯科学 助教)

白川 哲夫(小児歯科学 教授)

武井 浩樹(小児歯科学 兼任講師)

伊藤 寿典(小児歯科学 助教)

本吉 満(歯科矯正学 教授)

中嶋 昭(歯科矯正学 准教授)

納村 泰弘(歯科矯正学 准教授)

馬谷原 琴枝(歯科矯正学 准教授)

内田 靖紀(歯科矯正学 専任講師)

稲葉 瑞樹(歯科矯正学 助教)

深山 和香子(歯科矯正学 助教)

## ◆一般目標 (GIO)

不正咬合の治療を行うために必要な装置の製作方法や器具・機材の使用方法を理解する。

小児の歯科治療のために保険の考え方と保険装置の製作・使用方法を理解する。

## ◆到達目標 (SBO s)

「矯正装置とその作用」

- ①矯正治療に用いる器材の名称と使い方を説明できる。
- ②矯正装置の種類と特徴, および使用目的を説明できる。
- ③矯正治療に必要な力学を説明できる。

「乳歯用既製金属冠を用いた保険装置の設計と作製」

- ①咬合誘導の概念を説明できる。
- ②保険の目的と種類, 適応症を説明できる。
- ③保険装置の設計と作製法および使用上の留意点を説明できる。

## ◆評価方法

実習成果物 (80%) と小テスト (20%) で評価する。

フィードバックは実習中・実習成果物の採点時に良い点, 悪い点を指摘する。

## ◆オフィス・アワー

担当教員	対応時間・場所など	メールアドレス・連絡先	備考
本吉 満	火曜日 17:50～18:50・歯科矯正学講座研究室	motoyoshi.mitsuru@nihon-u.ac.jp	
菊入 崇	月曜日 17:50～18:50・小児歯科学講座研究室	kikuiri.takashi@nihon-u.ac.jp	

#### ◆授業の方法

小児歯科学実習では、小児の歯科治療のために保険の考え方と保険装置の製作・使用方法について実習を行う。矯正歯科学実習では、不正咬合の治療を行うために必要な装置の製作方法や器具・機材の使用法を中心とした実習を行う。それぞれの実習において小テストを行う。

#### ◆教材（教科書、参考図書、プリント等）

種別	図書名	著者名	出版社名	発行年
教科書 1	小児歯科学基礎・臨床実習 第3版	白川哲夫，朝田芳信，荻部洋行，木本茂成，清水武彦，牧憲司	医歯薬出版	2021年
教科書 2	MANUAL FOR ORTHODONTIC BASIC TRAINING	本吉満，内田靖紀，稲葉瑞樹，坂口真人	日本大学歯学部歯科矯正学講座	2023年
参考書	歯科矯正学エッセンシャルテキスト 第1版	西井 康，新井 一仁，小野 卓史，須田 直人，友成 博，不島 健持，榎宏太郎，本吉満，森山 啓司，山口 徹太郎	永末書店	2023年

#### ◆DP・CP

[DP-3]生涯にわたってリサーチマインドを持ち続けるための基礎となる、論理的・批判的に思考することができる能力

[DP-4]医歯一元論に基づく歯科医学，ならびに自然科学，人文科学の知識を有し，必要に応じて，臨床・教育・研究に応用することができる能力

コンピテンス 4：歯科医学および関連領域の知識

学習アウトカム

医歯一元論に基づく歯科医学，ならびに自然科学，人文科学の知識を身につけ，臨床，教育，研究に幅広く応用で

きる。

コンピテンシー

4-1 歯科医学を学ぶ上で必要な自然科学・人文科学の素養を身につける。

4-2 人体の発生，発達，成長，老化と死を説明できる。

4-3 人体の正常な構造と機能を説明できる。

4-4 疾病の発症メカニズムと病態を説明できる。

4-5 口腔・顎顔面領域の疾患の診断と治療を説明できる。

4-6 歯科医療に必要な材料，機器，ならびに薬物の特性と適切な取り扱い方法を説明できる。

4-7 疾病予防と健康増進について説明できる。

4-8 医療安全を説明できる。

4-9 社会保障制度について説明できる。

4-10 最新テクノロジーの医療への応用を説明できる。

#### ◆準備学習(予習・復習)

必ず事前にシラバスおよび教科書を読んで，実習内容を理解しておくこと。

#### ◆準備学習時間

毎回の実習の前に，60分程度の時間を充てて予習を行うこと。

#### ◆全学年を通しての関連教科

歯科矯正学（4年前期）

矯正・小児歯科学演習（4年前期）

#### ◆予定表

回	クラス	月日	時間	学習項目	学修到達目標	担当	コアカリキュラム
1 ～ 3		9.11	1 ～ 3	「小テスト」 小児の咬合管理の 実際 1) 乳歯冠修復の特 徴・支台歯形 成の実際 (教1)pp.55-62  1. Crown Loop 保 隙装置の製作 担当教員紹介 実習器材器具配 布・点検 1) 乳歯冠装着のた めの支台歯形成  (教1)pp.55-62	乳歯の全部被覆冠の種類と適応症を 説明できる。 乳歯冠装着のための支台歯形成の手 順とバーなどの器具の使用法を実施 できる。	菊入 崇 高森 一乗 石山 未紗 白川 哲夫 伊藤 寿典	E-4-2) 小児の 歯科治療

4 ～ 6	9.25	1 ～ 3	<p>「小テスト」</p> <p>1. Crown Loop 保隙装置の製作</p> <p>2)乳歯冠の選択・調整</p> <p>(教1)pp.55-62</p>	<p>乳歯冠の調整法，調整用プライヤーの種類と使用法，仕上げ研磨法，装着法などを実施できる。</p>	<p>菊入 崇 高森 一乗 石山 未紗 白川 哲夫 伊藤 寿典</p>	E-4-2) 小児の 歯科治療
7 ～ 9	10.2	1 ～ 3	<p>「小テスト」</p> <p>1. Crown Loop 保隙装置の製作</p> <p>ループ型保隙装置の特徴とその設計</p> <p>3)乳歯冠の試適・印象</p> <p>4)作業模型の製作</p> <p>5)模型調整・設計</p> <p>(教1)pp.73-78</p> <p>(教1)pp.73-78</p>	<p>Crown Loop 保隙装置について，その適応症ならびに構造について説明できる。</p> <p>乳歯冠の試適から，印象，作業模型の製作などを実施できる。</p>	<p>菊入 崇 高森 一乗 石山 未紗 白川 哲夫 伊藤 寿典</p>	E-4-2) 小児の 歯科治療
10 ～ 12	10.9	1 ～ 3	<p>「小テスト」</p> <p>1. Crown Loop 保隙装置の製作</p> <p>6)Wire Loop の屈曲</p> <p>7)Wire Loop と乳歯冠のロウ着と研磨</p> <p>8)Crown Loop の試適</p> <p>(教1)pp.73-78</p>	<p>Crown Loop 保隙装置について，その適応症ならびに構造について説明できる。</p> <p>Wire Loop の屈曲法を理解し，プライヤーの使用法を実施できる。</p>	<p>菊入 崇 高森 一乗 石山 未紗 白川 哲夫 伊藤 寿典</p>	E-4-2) 小児の 歯科治療
13 ～	10.16	1 ～	<p>「小テスト」</p> <p>実習器材器具配</p>	<p>ワイヤーが焼鈍され，弾性を失うことを防ぐためのろう着法を理解し，</p>	<p>本吉 満 中嶋 昭</p>	E-4-1) 不正咬合の治療

15			3	<p>布・点検 矯正治療の実際</p> <p>1.自在ろう着 1)自在ろう着 (教 2) pp.23-32</p> <p>2)タイポドントの調整 (正常咬合)</p> <p>2.上顎舌側弧線装置</p> <p>1)上顎中切歯の舌側転位のセットアップ</p> <p>2)上顎第一大臼歯のバンド試適 (教 2) pp.33-50</p>	<p>実施できる。</p> <p>中切歯の舌側転位のセットアップを理解し、実施できる。</p> <p>バンドの歯への適合を理解し、実施できる。</p>	<p>納村 泰弘 馬谷原 琴枝 内田 靖紀 稲葉 瑞樹 深山 和香子</p>	
16 ～ 18	10.23	1 ～ 3	<p>「小テスト」</p> <p>2.上顎舌側弧線装置</p> <p>3)維持装置の仮着</p> <p>4)作業模型の製作</p> <p>5)ST ロックの脚部の屈曲</p> <p>6)主線の屈曲</p> <p>7) 維持装置の溶接 (教 2) pp.33-50</p>	<p>バンドの歯への装着を理解し、実施できる。</p> <p>維持装置の構造を理解し、操作できる。</p> <p>維持装置の溶接と補助弾線のろう着は異なることを理解し、操作できる。</p>	<p>本吉 満 中嶋 昭 納村 泰弘 馬谷原 琴枝 内田 靖紀 稲葉 瑞樹 深山 和香子</p>	E-4-1) 不正咬合の治療	
19 ～ 21	10.30	1 ～ 3	<p>「小テスト」</p> <p>2.上顎舌側弧線装置</p> <p>8) 補助弾線のろう着</p> <p>9) 装置の研磨</p> <p>10) セメント合着</p> <p>11)ダンキング (教 2) pp.33-50</p>	<p>維持装置の溶接と補助弾線のろう着は異なることを理解し、操作できる。</p> <p>補助弾線を屈曲方法を理解し、操作できる。</p> <p>ダンキングを行い、補助弾線による上顎中切歯の唇側移動の様相を確認し、説明することができる。</p>	<p>本吉 満 中嶋 昭 納村 泰弘 馬谷原 琴枝 内田 靖紀 稲葉 瑞樹 深山 和香子</p>	E-4-1) 不正咬合の治療	
22 ～	11.6	1 ～	<p>「小テスト」</p> <p>3.拡大装置</p>	<p>上顎急速拡大装置の構造を理解し、説明できる。</p>	<p>本吉 満 中嶋 昭</p>	E-4-1) 不正咬合の治療	

24			3	<p>1) 不正咬合のセットアップ</p> <p>2) 上顎第一大臼歯および第一小臼歯へのバンドの試適</p> <p>3) 作業模型の製作</p> <p>4) 拡大ネジの脚部の屈曲</p> <p>5) 補助ワイヤーの屈曲</p> <p>(教 2) pp.51-63</p>	<p>上顎急速拡大装置のラボワークを理解し、実施できる。</p> <p>バンドの試適, 作業模型の製作, 拡大ネジの操作方法および補助ワイヤーの屈曲方法を理解し、実施できる。</p>	<p>納村 泰弘</p> <p>馬谷原 琴枝</p> <p>内田 靖紀</p> <p>稲葉 瑞樹</p> <p>深山 和香子</p>	
25 ～ 27		11.13	1 ～ 3	<p>「小テスト」</p> <p>3.拡大装置</p> <p>6) ろう着</p> <p>7) 研磨</p> <p>8) セメント合着</p> <p>9) ダンキング</p> <p>(教 2) pp.51-63</p>	<p>拡大装置のろう着方法, 装置の研磨, 装着方法を理解し、実施できる。</p> <p>拡大装置の操作方法を, 拡大量について理解し, 操作できる。ダンキングを行い, 装置の拡大量を測定できる。</p>	<p>本吉 満</p> <p>中嶋 昭</p> <p>納村 泰弘</p> <p>馬谷原 琴枝</p> <p>内田 靖紀</p> <p>稲葉 瑞樹</p> <p>深山 和香子</p>	E-4-1) 不正咬合の治療
28 ～ 30		11.20	1 ～ 3	<p>「小テスト」</p> <p>4.マルチブラケット装置</p> <p>I. ブラケット及びチューブのポジショニングとワイヤーベンディングの基礎訓練</p> <p>1) 正常咬合排列</p> <p>2) 上下顎第一大臼歯バンドへのチューブの電気溶接とセメント合着</p> <p>3) 上下顎歯列へのブラケット接着</p> <p>(教 2) pp.65-76</p>	<p>正常咬合の上下の歯の接触状態を理解し, 説明できる。</p> <p>エッジワイズブラケット, チューブの正しい位置づけ法を理解し, 実施できる。</p>	<p>本吉 満</p> <p>中嶋 昭</p> <p>納村 泰弘</p> <p>馬谷原 琴枝</p> <p>内田 靖紀</p> <p>稲葉 瑞樹</p> <p>深山 和香子</p>	E-4-1) 不正咬合の治療
31 ～		11.27	1 ～	<p>「小テスト」</p> <p>4.マルチブラケッ</p>	<p>各種ループの目的, 作用を理解し, 説明できる。</p>	<p>中嶋 昭</p> <p>納村 泰弘</p>	E-4-1) 不正咬合の治療

33			3	ト装置（Ⅰのつづき） 4)ワイヤーベンディングの基礎訓練 （教 2）pp.77-84	各種ループ，アーチブランクの屈曲法を理解し，実施できる。	内田 靖紀 稲葉 瑞樹 深山 和香子	
34 ～ 36		12.4	1 ～ 3	「小テスト」 4.マルチブラケット装置 Ⅱ. Angle I 級叢生症例の改善 5)不正咬合排列 Angle I 級上顎犬歯の低位唇側転位と下顎前歯部叢生 （教 2）pp.97-99 6) アーチワイヤーの屈曲：ステップ 1 （教 2）pp.85-97	I 級不正咬合の症例の治療ステップを説明できる。 ループの目的，作用について理解し，説明できる。 ループを組み込んだラウンドワイヤーのアーチ製作方法を理解し，実施できる。	本吉 満 中嶋 昭 納村 泰弘 馬谷原 琴枝 内田 靖紀 稲葉 瑞樹 深山 和香子	E-4-1) 不正咬合の治療
37 ～ 39		12.11	1 ～ 3	「小テスト」 4.マルチブラケット装置（Ⅱのつづき①） 7) 結紮，ダンキング（ステップ 1） 8) アーチワイヤーの屈曲：ステップ 2 9) 結紮，ダンキング 10) アーチワイヤーの屈曲：ステップ 3 11) 結紮，ダンキング （教 2）pp.98-103	アーチワイヤーの装着と結紮について理解し，実施できる。 ステップ 2 と 3 のアーチワイヤーの屈曲の目的を理解し，実施できる。 ループやコイルスプリングの目的，作用を理解し，説明できる。 ループやコイルスプリングを組み込んだラウンドワイヤーのアーチワイヤーの製作方法について理解し，実施できる。 歯の移動方向をダンキングにより観察し，理解することができる。	本吉 満 中嶋 昭 納村 泰弘 馬谷原 琴枝 内田 靖紀 稲葉 瑞樹 深山 和香子	E-4-1) 不正咬合の治療

40 ～ 42		12.18	1 ～ 3	<p>「小テスト」</p> <p>4.マルチブラケット装置（IIのつづき②）</p> <p>12) アーチワイヤーの屈曲：ステップ4</p> <p>（教 2） pp.103-110</p>	<p>ステップ4のアーチワイヤーに屈曲するファーストオーダーベンドの目的を理解し、説明できる。</p> <p>ファーストオーダーベンドを組み込んだアーチワイヤーの製作方法について理解し、実施できる。</p> <p>歯の移動方向をダンキングにより観察し、理解することができる。</p>	<p>本吉 満 中嶋 昭 納村 泰弘 馬谷原 琴枝 内田 靖紀 稲葉 瑞樹 深山 和香子</p>	E-4-1) 不正咬合の治療
43 ～ 45		1.6	1 ～ 3	<p>「小テスト」</p> <p>4.マルチブラケット装置（IIのつづき③）</p> <p>13) 結紮，ダンキング（ステップ4）</p> <p>14)アーチワイヤー（レクト）の屈曲：ステップ5</p> <p>15)結紮，ダンキング</p> <p>貸与器材の清掃と返却</p> <p>（教 2） pp.111-122</p>	<p>レクトアンギュラーワイヤーに屈曲する各種オーダーベンドの目的と作用について理解し、説明できる。</p> <p>各種オーダーベンドを組み込んだレクトアンギュラーアーチワイヤーの製作方法を理解し、実施できる。</p> <p>歯の移動様相をダンキングにより観察し、理解することができる。</p>	<p>本吉 満 中嶋 昭 納村 泰弘 馬谷原 琴枝 内田 靖紀 稲葉 瑞樹 深山 和香子</p>	E-4-1) 不正咬合の治療





## 担当グループ一覧表

グループ名	教員コード	教員名
小児歯科学	2292	武井 浩樹
	1537	白川 哲夫
	2007	高森 一乗
	2675	石山 未紗
	3075	伊藤 寿典
	3590	菊入 崇
	歯科矯正学	1075
1203		中嶋 昭
1285		納村 泰弘
1367		内田 靖紀
1972		馬谷原 琴枝
2168		稲葉 瑞樹
3089		深山 和香子

